



2019年5月20日

各 位

会社名 株式会社ゴルフ・ドゥ
 代表者名 代表取締役社長 伊東 龍也
 (コード番号:3032 名証セントレックス)
 問合せ先 経営管理本部長 並木 健二
 電話番号 048-851-3111

連結業績予想値と実績値との差異および 個別実績値と前期実績値との差異に関するお知らせ

2019年2月13日に公表いたしました2019年3月期通期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想値と実績値および個別実績値と前期実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績差異について

(1) 2019年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,887	百万円 △52	百万円 △48	百万円 △47	円 銭 △19.25
実績値(B)	4,889	△24	△22	△22	△9.10
増減額(B-A)	2	28	26	25	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	5,478	51	49	△182	△72.93

(2) 2019年3月期通期個別実績値と前期実績値との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 3,832	百万円 26	百万円 56	百万円 △256	円 銭 △102.28
実績値(B)	3,699	△90	△61	△46	△19.19
増減額(B-A)	△132	△117	△117	209	
増減率(%)	△3.5	—	—	—	

2. 連結業績予想値と実績値との差異の理由

2019年2月13日に『平成31年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ』を開示いたしましたが、第4四半期におきまして2018年末以降に発売されたUS商材を中心とした卸売が好調に推移し、また長期滞留在庫処分を継続したことによる棚卸評価損引当金繰入額の減少などにより、営業損益において連結業績予想値と実績値に差異が生じました。

以上の理由から経常損益、親会社株主に帰属する当期純損益にも差異が生じました。

3. 個別実績値と前期実績値との差異の理由

(1) 営業損益、経常損益

連結業績と同様に、個別業績におきましても猛暑など自然の影響による客数、店舗売上および粗利益の減少、中古クラブの販売不振による値引き販売および長期滞留在庫処分による粗利益率の低下、人件費比率の上昇により、営業損益、経常損益が前期実績値を大幅に下回る結果となりました。

(2) 当期純損益

個別における前期の経常利益は56,255千円と黒字でありましたが、当社の100%子会社でありウェルネス事業を担っておりました株式会社ナインルーツの当社が保有する全株式を、2018年3月31日付でPCE International, Inc.へ譲渡したことに伴い、当社から株式会社ナインルーツへの貸付金を貸倒引当金繰入額にて267,336千円計上した結果、当期純損失△256,456千円となりました。当期におきましても、主に営業不振により当期純損益が赤字となりましたが、前期のような多額の特別損失は発生しませんでしたので、損失額は前期から減少いたしました。

以上